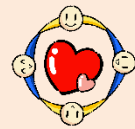


育成会 かわさき



知的障害者親の会 会報 No.210

2023. 11. 1

川崎市への令和6年度施策要望書提出

川崎市育成会手をむすぶ親の会
会長 美和 とよみ



朝晩めっきり寒くなって参りました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。いつも当会の活動にご協力いただきましてありがとうございます。

さて、8月29日（火）に川崎市へ『令和6年度施策要望書』を提出しました。「生活介護事業所送迎について」と「相談支援事業の整備」等、8項目について要望しました。

生活介護事業所の送迎がないことで、親が送迎している。送迎サービスを利用しているが金銭的負担が大きいこと、親がいつまで支援できるのかと常に不安があることなどを話しました。

人材不足で障害者サービスが滞るのではないかと不安があります。特に相談支援事業はなかなか進まない状況です。親の支援無きあとのことを考えたときには、この事業の充実が欠かせません。早期に解決していただきたいと思っております。

災害時の避難について災害時個別避難計画書の作成も現在300件程度でなかなか進んでいないようです。この計画書はマイタイムライン作成を促したり、避難所での支援に利用することです。また、昨年8月に広報紙と一緒に配布した「被災世帯登録票」も担当者には周知されていないことがわかりました。膨大な避難所運営マニュアルの1ページではありますが、自宅での避難を考える会員が多い中では、安心材料の一つですので、周知していただくようお願いしました。

川崎市からは、「年々福祉サービスの予算は増えてはいるが、新しいサービスを考えたときには今までのサービスの予算を減額することもあり得る。限られた予算の中での配分を考えなければならない」との厳しい話がありました。



私たちの不安や疑問を伝える、市の取り組みを確認する、このような対話を重ねていくことで、少しずつでも施策に反映されることを願っています。そのためにも、会員の皆様の声を聴く機会を作っていかなければならないと思っています。いただいたご意見ご要望を施策要望として提出することが、三役の仕事ですので、今後ともご協力ご支援くださいますよう、よろしく願いいたします。

ホームページは「川崎市育成会手をむすぶ親の会」で、検索してください。



川崎市議会議員団との懇談会

副会長 加藤 敦子

川崎市への令和6年度の施策要望に向け、7月12日（水）みらいとの意見交換会、7月14日（金）公明党との政策懇談会、7月19日（水）日本共産党との懇談会を行いました。

美和会長の挨拶に続き、以下の重点項目について説明をしました。

1. 人材の確保と育成について
2. 生活介護事業所における送迎の整備について
3. 相談支援事業の充実
4. 災害時の支援
 - (1) 災害時個別避難計画について
 - (2) 一次避難所における障害者への配慮と二次避難所のあり方
5. 住まいの整備（グループホームや単身者住居）
 - (1) グループホームの計画的整備の推進
 - (2) 市営住宅の障害者グループホームとしての積極的な活用
 - (3) 365日個々の必要な支援
 - (4) 単身者向け住宅への支援
6. 短期入所（ショートステイ）の拡充と日中一時支援事業へのサポート
7. 各区に地域で核となる地域生活の拠点施設の建設
8. 特別支援学校卒業生在宅ゼロ施策の継続並びに通所施設や就労先などになじめず在宅でひきこもりがちの人に対する支援の強化



みらい



公明党



日本共産党

今年には特に、生活介護事業所における送迎サービスの充実、相談支援事業の拡充を中心に意見交換をしました。生活介護事業所に通所しているにもかかわらず、事業所の送迎サービスがないため、民間業者の送迎サービスを利用しているケースがあり、その場合月々の利用料が発生しています。しかし、親の高齢化を考えると、今後も継続して支払っていけるのかという不安があります。親が送迎をするにも年齢的な限界があります。その実情を伝えるとともに、送迎支援への後押しをお願いしました。また、全ての要望に繋がるのが人材不足という問題です。簡単に解決できることではありませんが、引き続きの支援をお願いしました。

要望項目としては継続が多いのですが、少しずつであっても毎年状況は動いています。要望の実現に各党議員団の後押しは不可欠ですので、今後もこのような話し合いの場を持ち続けたいと考えます。



令和5年度啓発キャラバン隊研修会

会計 梅田 順子

9月26日(火)10:30~15:10まで、啓発キャラバン隊研修会が会場とオンラインで開催されました。当会では、自宅からと地域福祉施設「ちどり」会議室からに分かれて参加しました。

主催者挨拶に続き、関哉直人氏の講演が行われました。

① 基調講演：テーマ「障害者権利条約と啓発キャラバン隊活動」

関哉 直人 弁護士(権利擁護センター専門員)

日本ではまだまだ障害者への偏見が強いのが現状です。困っている障害者を助けたいと思う気持ちはあっても、どうしたらよいかわからない人が多いのです。よって、啓発キャラバン隊の活動は重要になります。また、義務教育の中で障害者が共に学ぶ(インクルーシブ教育)が大切になってくると思います。

② 実演：Team i (札幌市手をつなぐ育成会)

最初にキャラバン隊の動画を視聴しました。クリとオネというクリオネをイメージしたオリジナルキャラクターを中心に活動しています。北海道にキャラバン隊が広がるお手本になったそうです。

③ シンポジウム：テーマ「立ち上げたけどなかなか活動できない、立ち上げて間もないところはみんなどうしてるの？」

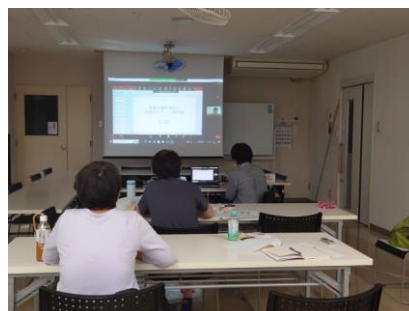
登壇者 十勝びーんず かたつむり ぴりかピリカ 佐々木会長

それぞれに困りごとはありますが、一樣に出るのは人の確保の難しさでした。また、行政に働きかけても手ごたえがない、など活動の場の開拓が課題のようでした。最後に佐々木会長からは、学校で講演をした時は感想文を書いてもらい、まとめて校長に返すと効果があるとアドバイスがありました。

④ グループディスカッション：テーマ「立ち上げたけどなかなか活動できない、立ち上げて間もないところはみんなどうしてるの？」

オンラインでグループ分けして情報交換をしました。どのグループでも活動する人の確保が難しいことや、そもそも育成会の会員減少が課題であるとの話題が多かったようでした。

それぞれが工夫して活動しているのが良く分かりました。



令和5年度川崎市障害者作品展開催のお知らせ

障害者週間にちなみ、障害者の創作作品を広く社会に認識してもらうことにより、障害者に対する理解を深め、また、創作意欲や創作技術の向上を図りながら障害者自らの生きがいに繋げていくことを目的に開催します。

※ワークショップも開催します。

会場 川崎市アートガーデンかわさき 第1・2展示室

展示期日 令和5年12月13日(水)~12月17日(日)

展示時間 10:00~18:00 ただし最終日は10:00~13:00



昨年度の作品

全国手をつなぐ育成会連合会「障害基礎年金学習会説明会」

権利擁護委員長 阿部 多賀子

10月3日(火) 地域福祉施設「ちどり」の会議室にて、Zoom説明会に参加しました。

当会では、昨年度に引き続き今年度も「障害基礎年金学習会（これから申請する20歳前の方向け）」を開催する予定で説明会に参加しました。

学習会の内容は、DVDで専門家の方が障害基礎年金の説明や申請の仕方、書き方など詳しく教えてくれます。その説明を聞き、よくある質問の答え方を教わりました。

例をあげると「支給決定の等級」や「不支給決定」に不服があり、不服を申し立てる場合、通知が届いた3か月以内に社会保険審査官に申し立てることができるなど。但し、最初の審査が慎重に行われているということなので、決定が覆ることはあまり無いそうです。

また、他の質問例では「かかりつけ医がいなくて困る」という、この悩みは、昨年度も多くの方から出ていました。地域の先輩のお母さんにどの病院が良いのか聞くとの意見がありました。地域の療育センターや福祉事務所に相談するのも良いと思います。

また、20歳前ギリギリに病院を受診するのではなく、あらかじめ繋がっておくことも大事だということでした。



かわさきキャラバン隊講演

権利擁護副委員長 西澤 知子

8月4日(金) 稲城市福祉センターにて、東京都稲城市社会福祉協議会主催「小中学校新任教職向けの研修会」の1日研修の中の1コマでキャラバン隊講演を行いました。参加者は次の講演を行う方たちを含め23名でした。

独特な見え方の体験や、知的障害者が日々の生活の中で感じるもどかしさを絵に描くことや手袋を着用してお札を数えることなどの疑似体験をしてもらいました。

また、朗読は、学校でも直面する場面があるような内容なので、これからの授業で役立ってくれたらうれしいです。

久しぶりの対面での講演で緊張しましたが、参加者の皆様の反応をリアルに感じることができました。また、「体験できてよかった」という感想を聞くことができホッとしました。これからのキャラバン隊活動の励みにしたいと思います。



「第7回手をつなぐフェスティバル」のお知らせ

障害への理解・共生の意識を深めることを目的に手をつなぐフェスティバルを開催いたします。

日時 令和5年11月18日(土) 午前10時00分～13時

場所 とどろきアリーナ 入場無料 雨天決行
武蔵小杉駅(北口)から無料送迎バスがあります。

【お問い合わせ先】

手をつなぐフェスティバル実行委員会事務局

電話 044-829-6610 FAX 044-829-662



海水訓練の集い「ハトヤ大漁苑・伊東マリンタウン」 余暇活動委員 小澤 千枝

7月26日（水）海水訓練の集いが開催されました。参加人数は会員41名とボランティアさん10名の計51名です。去年は新型コロナウイルス感染症拡大で中止になりましたので2年ぶりの開催です。場所は静岡県伊東市の「ホテルサンハトヤ」です。ホテルのレストラン・プール・温泉を利用するので、今までの海水訓練とは内容が異なります。ホテルの様子が事前にわからないこともあって、少し不安を抱えての出発でしたが、バスの窓から相模湾と青空を見ているうちに気持ちが明るくなりました。



ホテル到着後、昼食はレストランで金目鯛の「伊豆の漁師鍋」定食を食べました。その後は水着に着替えてプールです。平日のせいか一般のお客さんは少なく、周りの方との接触を気にしないで、泳いだり浮輪で浮いたり、思いの外のおんびり過ごすことができました。また、温泉も昼間なので混み合いがなく、ゆっくり入浴することができました。参加した方々が落ち着いて楽しく過ごせたことに安堵し、ボランティアさんの支援と保護者のご協力に感謝しました。

今までとは違う海水訓練でしたが、参加した方からは「楽しかった」「来年もここに来たい」などの感想があって嬉しく思いました。これからも、安心して楽しい海水訓練の集いを企画開催したいと思います。

緑陰訓練「伊豆シャボテン動物公園」 余暇活動委員長 安達 ゆかり



9月30日（土）緑陰訓練を開催し、福祉バス2台、61名の参加で、伊豆シャボテン動物公園に行きました。土曜日だったこともあり、車もかなり多く、渋滞も心配されましたが、少しの遅れで到着できました。昼食は、園内の森のどうぶつレストランで「釜飯 天城御膳」を食べました。食後は、園内の散策をしました。大きなサボテンがあるエリアでは、こんなにも育つものかと、びっくりしました。きっと大きな花が咲くのだろうと想像して、花も見たいなと思いました。可愛い動物たちがたくさんいて、カピパラの赤ちゃんや「わくわくモンキーハウス」では、小さな体で迫力のある顔の猿が元気に動き回っていました。キジが放し飼いにされていたりと、のびのびとした動物の姿を見ることができました。

園を出発し、「伊東マリンタウン」でお買い物を楽しみ、「鈴廣江の浦店」へ向かい、蒲鉾やお菓子を購入し、川崎へと帰って来ました。次回も、皆さんの笑顔に会えるのを楽しみにしたいと思います。

知的障がい児者・自閉症児者の
生サポは 家族の安心を支えます

●日常生活に関する相談支援 ●就労に関する相談支援
●権利擁護に関する相談支援 ●の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

生活サポート総合補償制度

ALIG損保の普通傷害保険 特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

主な補償内容		
病気やケガで入院したとき 入院給付金	病気で死亡したとき 疾病葬儀費用保険金 ※プランによって補償します	虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償 ※プランによって補償します
ケガをしたとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金 (地震・噴火・津波によるケガも対象)	賠償責任を負ったとき 個人賠償責任保険金	就労中に他人にケガをさせたり物を壊してしまったとき 職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

■引受保険会社
ALIG損害保険株式会社
https://www.aig.co.jp/sonpo
東京第二プロチャネル営業部
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階
TEL: 03-6894-9110
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会
〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町3丁目17番2号
神奈川県社会福祉センター5F
TEL: 045-314-7716 FAX: 045-324-0426
http://yurisapo.jp/index_qhm.php

2022年12月現在の内容です。(D-006318 2024-03)

2023年10月1日現在の加入者は9,868名です。毎月1日付で加入できます。ご加入よろしくお願いたします。

支部通信

おしゃべり多摩9月

多摩支部長 神田 明子

9月8日(金)福祉パルたま研修室で行いました。台風の心配がある中、何とか開催することができました。現在の福祉サービス制度や広報委員会で取材予定の川崎市内の日中一時支援事業所についての情報など、有益な話を聞くことができました。また、持参したお土産を皆で食べながら、お互いの故郷の話題や実家の悩み事、最近の映画やこれから見たい映画の情報や感想など楽しくおしゃべりをしました。



多摩支部の活動ですが、どなたでも参加していただけますので、ぜひご参加ください。次回は、11月末から12月初めを予定しています。

川崎支部勉強会「わが子に合った制度やサービスを考えよう」

川崎支部 板垣 ひとみ



10月12日(木)かわさき地域生活支援拠点たじま1階地域交流スペースにて、勉強会を開催しました。たじま家庭支援センター所長の江良泰成氏を講師にお招きしました。参加者は18名でした。障害者グループホームと入所施設の違いについての見やすい資料をもとに、具体的な例をあげながら分かりやすくお話をいただきました。

わが家は、重度の知的障害の娘と息子がいるのでショートステイを利用しますが、東北の実家に帰ったり、長女との時間や自分のための時間を作るなど、年々利用が多くなっています。今後は、グループホーム、入所施設への入所も考えていかなくてはと思っています。同時に障害者相談支援センターの利用も検討中ですが、参加者の体験談から、相談支援センターは役割が重要にも関わらず人材不足で思うように利用できないことも分かりました。これには、参加していた当会の美和会長から、「知的障害者は長いスパンの相談が必要です。誰もが計画相談を受けられるよう人材不足解消の要望は出しています」とお話をされました。講師の江良氏は、「こういう会がすごく大事なんです」と締めくくりました。



最後に、フリートークで参加した皆さんと近況などを話し合いました。共感したり参考になるお話が聞けて良かったです。

「令和6年 二十歳を祝う会」のお知らせ

日	時	令和6年1月13日(土)	12時30分～14時20分
受付開始			12時30分～12時45分
記念写真撮影			12時50分～13時20分
式典			13時30分～14時20分
場所		川崎市民プラザ	
主催		二十歳を祝う会実行委員会	

*式典のみの開催です。



令和5年度 障害者団体部会リーダー研修（視察研修）

副会長 吉野 明美

この研修は、川崎市内の障害者団体のリーダーが見学を通し、バリアフリーの現状を確認するとともに団体相互の交流を深め、本部会及び各団体の活性化を図ることを目的として開催しています。

令和5年10月11日（水）東京都虹の下水道館視察と浅草仲見世散策と浅草寺へ12の団体から21名の参加により行ってきました。



虹の下水道館では、普段入ることのできない下水道やポンプ所の見える化で、下水の流れの様子を知ることができ、下水道管の掃除の様子や下水道の修復の様子を見ることができました。また、家庭や工場などから出た汚水が川や海に流すことができるまで浄化される工程の大変さを見ると、料理の後のフライパンの油でさえ紙でふき取りしてから洗おうと思いました。

館内のトイレを利用する時に、「だれでもトイレ」を確認している姿が見られました。食事の時には、ボランティアさんがうまく利用できていないなどのことや、障害の特性から食事の管理が大変だという困りごとを話されていました。障害の違うそれぞれの団体のことを知る良い機会となりました。

帰りには、他団体の方から浅草名物の「雷おこし」をいただき、嬉しいお土産が増えました。

※「だれでもトイレ」とは、従来「多機能トイレ」と呼ばれていたものなど、高齢者や障害者等の利用に適正な配慮が必要なトイレを総称して「バリアフリースイートイレ」と表記しています。



すったもんだの毎日

還暦までにやっておきたいことのひとつに、富士登山がありました。そのためには、娘と息子のショートステイを確保する必要がありましたが、2人一緒となると思うように予約がとれませんでした。昨年62歳の8月に、やっと富士登山のスタートにたどり着きました。初富士登山は、ガイド付き山小屋一泊ツアーに参加しました。嬉しくて気持ちが高まり体調も良かったのですが、7合目の休憩で急に不安を感じ迷わずリタイアしました。その時の経験と反省を活かし、今年はフリーで山小屋一泊ツアーにチャレンジしました。



娘と息子のショートステイも確保でき、順調に準備を進める中、登山日の2週間前に娘が新型コロナに感染しました。その3日後には息子も感染しました。私も感染したら富士登山はキャンセル？と、不安が日毎に大きくなりました。幸い私は感染せず、娘と息子は軽症で回復が早く、2度目の富士登山を実行できました。夢見ていた富士山のとっぺんに立ち、喜びにしばし浸りました。下山は予想以上に過酷でしたが、無事に帰宅できたことに感謝しました。(H. I)

『手をつなぐ』を購読しませんか！！

全国手をつなぐ育成会連合会発行の機関紙『手をつなぐ』は、身近な課題から障害福祉施策まで、暮らしに役立つ最新情報です。年間購読料は3,900円です。

関心のある方は、HPお問合せから、又は各支部役員までご連絡をお願いします。



日中一時支援事業所の紹介①

《日中一時支援事業所「パーチ中原」》

一般社団法人 グランディール（川崎市指定）

9月19日（火）「パーチ中原」の見学に行きました。

一時的な見守り等の支援が必要な障害者の、日中における活動の場を確保し、家族の一時的な休息を図ることを目的としています。



1. 建物・間取り・利用者の方について

建物は、エポック中原の隣の5階建てビルの1階に、事務室・相談室兼クールダウン室・同じ法人の運営する2つの放課後デイ事業所と、日中一時支援室として36㎡の活動室があり、男女別トイレも車いす使用可になっていて他にバリアフリートイレもありました。利用者は主に知的障害区分3以上が中心で区分に当てはまらない人も応相談と伺いました。現在は車いすの利用者はありません。

2. 支援体制

〔送迎〕主に中原区・高津区居住の方が中心になっていますが、送迎のコース等考慮しての利用となります。自力通所も可能とのことでした。

〔利用人数〕1日9～10名

〔支援員〕3～4名、管理者1・常勤1・非常勤1～2 同じ法人が一緒の事務所にいるため、急を要する場合はお手伝いしていただく事も可能とのことでした。

3. 活動の流れ・内容

早い時間に来所した方は、軽運動や読書、手芸など好きなことに取り組み、揃ったら皆で挨拶、体操をして集団で楽しめるゲームや運動を行い、活動後は全員で清掃、帰宅となります。このほか、毎月のカレンダー作りやバザー出品の作品作り、避難訓練など多岐に渡る活動をしています。

4. 利用時間・利用料について

〔利用時間〕平日 13時～17時30分 土曜日 10時～15時

〔利用料〕利用者負担金はサービス利用の1割となりますが、受給者証に記載の負担上限月額までの支払いになります。

5. その他

「パーチ中原」では、運営方針としては、当該利用者の身体・精神の状態及びその他の状況に応じて利用者の自立の支援と日常生活の充実に資するよう、必要な保護や支援を的確かつ効率的に行うということです。理念として保護者の亡き後、一人で生きていかななくてはいけないので、安全・安心はもとより単なる預かり事業ではなく、きちんと「あいさつ」ができて社会的なマナーが守れるような支援と声かけを心がけているそうです。また、みんなと一緒に楽しむ時間を共有するなど当たり前のことが楽しく身につくように、活動内容と支援体制を構成しているとのことでした。



帰り際に、たくさん作品を見せていただきましたが、日中一時支援事業でこれだけ多くの作品に挑戦して、やる気を起こさせたり見通しを立てられるような支援をしていることに驚きました。今回の取材を通し、療育という意味合いも共存した日中活動の場があることにうれしく思いました。利用を希望される場合は、障害相談支援センターや区役所障害支援担当にご相談下さい。

（吉野・加藤・安達・小澤）

日中一時支援事業所の紹介②

《(特例) 日中一時支援事業所「タイム・ピア2」》

一般社団法人 あおぞら

9月22日(金)「タイム・ピア2」の見学に行ってきました。

生活介護施設が終わった後、もう少し頑張りたい人やゆっくり過ごしたい人など、それぞれのニーズに合わせて自由に滞在できる施設です。



1. 建物・間取り・利用者の方について

「タイム・ピア2」は田園調布学園大学のすぐ隣にあって、以前はコンビニだった建物を利用して運営しています。もともとフラットなワンフロアなので大きな改修はしていません。入り口近くに囲いをしたスペースがあり、休養したい人はそこで横になったりして過ごせるようになっています。

利用者は主に区分4と5ですが、6の方もいます。車イスの方は現在1名通っています。

2. 支援体制

[送迎]麻生区、宮前区、多摩区ですが、範囲が広いので送迎できる地域は限られてしまうとのことでした。交通の便が良くないので、ほとんどが送迎車を利用しています。

[利用人数]10名位ですが、日によって変わります。

[支援員]日中は生活介護支援「カフェ・タイム」が運営されており、職員はそのまま残る人や送迎に出る人などがいます。日中一時では、のべ8～9人が支援に携わっています。

3. 活動の流れ

4時頃到着したら、連絡帳を各自が出して手洗いを済ませたら、おやつとお茶を飲んで一息入れます。その後はプットインをしたり、読書(絵本など)を楽しんだり、声かけで各自の好みでゆったりと過ごします。疲れてしまった人はお昼寝タイムもあり、だそうです。

4. 利用時間と利用料

[利用時間]15時30分～17時30分(その後送迎)

土曜・日曜・祝日は休業

[利用料]受給者証に記載されていれば無料です。おやつ代が1回100円掛かります。

5. その他

「タイム・ピア2」は生活介護支援「カフェ・タイム」と連動しています。「カフェ・タイム」では名前の通りカフェも運営していて、大学の学生や近くにあるヨネッティの利用者が来てくれるそうです。カフェの営業は16時30分までなので、日中一時の利用者も片づけのお手伝いをしています。



運営方針としては、利用者がゆっくり心地よく過ごせることを第一に考え、自由な活動ができるように配慮しているそうです。カフェがあることで、外部の人とのかかわりもでき、閉鎖的にならないように地域の人たちとも交流したいとのことでした。

取材に行った時には壁にお月見や紅葉の飾り物が掛けられていて、居心地の良い空間が作られていました。利用者の皆さんの手作りの作品だそうです。見事な出来栄でした。楽しく制作している様子が目に浮かぶようでした。

(梅田・美和・三浦)

川崎スポーツの会 日帰りバス研修会

令和5年9月10日(日)、台風一過の晴れ渡った空の下“めんたいパーク伊豆”と“沼津港”へ行きました。真っ赤な巨大めんたいを乗せた建物の中は、めんたいパークのキャラクターの絵がにぎやかでした。「つぶつぶランド入口」に入ると「明太子の親はどの魚？」の質問から始まる明太子についての解説がありました。

ゲームや写真スポットで楽しんだ後、工場見学エリアとなります。これまで日曜日の工場見学は稼働していないことばかりでしたが、今回は工場内で卵の選別をする人と計量・成形・包装をする人が違う色のエプロンをして働いているのを見ることができました。



ここで食事をした方々は、列に並びながら、大量の明太おにぎりが次々と出来ていく様子をガラス越しに眺める事ができました。3種の明太スパゲッティを食べた人は表情で辛さが伝わってきました。明太ソフトはミルクの濃厚な味と辛さがマッチしていて美味しかったです。

沼津港の「大型展望水門びゅうお」は沼津港が一望でき、トリックアートや深海スカイエリアなど、皆さんで写真を撮りながら楽しく巡りました。沼津港界限は、干物を売っている店がいたるところにあるのと、“深海プリン”のお店が人気でした。帰りは渋滞のため2時間強、到着が遅れましたが、楽しい思い出とともに帰宅しました。

※「川崎スポーツの会」とは、川崎市本人の会の交流会のことをいい、現在「私たちの広場」と「優友会」の2団体が所属しています。(事務局 栗葉 泰代)

一般社団法人
全国手をつなぐ育成会連合会の
会員の皆様へ

手をつなぐがん保険

(団体総合生活保険)

障がいのある方とご家族をワイドにお守りする保険です

なぜ障がいのある息子はがん保険に加入できないのでしょうか?(*)

(*)ぜんち共済のお客様アンケートより

久保会長とぜんち共済社長の榎本が「手をつなぐがん保険」に対する思いを対談形式で語っています。また、又村事務局長による加入方法のご案内もあります。動画を是非ご覧ください!!

動画はこちらから



<https://youtu.be/MU8sw5liByk>

手をつなぐがん保険に興味を持たれた方は
下記お問い合わせ先(取扱代理店)に資料請求を
お待ちしております。

【お問い合わせ先取扱代理店】

ぜんち共済株式会社

〒102-0073
東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

0120-322-150

TEL: 03-6910-0850 / FAX: 03-6910-0851

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

MAIL: gan@z-kyosai.com

(営業時間 平日9:00~17:00(土日・祝日・年末年始を除く))

たった1分
スマホでカンタン資料請求

※QRコードはデンソーウェーブの
登録商標です。



【引受保険会社】

東京海上日動火災保険株式会社

公務第一東部東京公務課

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

TEL: 03-3515-4126(営業時間: 平日9:00~17:00)

特長1

**代理手続き
代理告知が可能**

障がいのある方向け
プラン

特長2

**告知対象
疾患の緩和**

障がいのある方向け
プラン

特長3

**“親なきあと”に
備える補償**

障がいのある方
ご家族向けプラン

この広告は、「手をつなぐがん保険」の概要をご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「パンフレット兼重要事項説明書」をよくお読みください。「手をつなぐがん保険」は団体総合生活保険のペットネームです。ご不明な点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。

2022年5月作成 22-TC00935

川崎市育成会手をむすぶ親の会活動報告

《令和5年7月19日～令和5年10月18日まで》

<各種会議、行事>

7月26日(水)	海水訓練	伊東市ハトヤ大漁苑
8月4日(金)	かわさきキャラバン隊講演	稲城市社会福祉協議会
8日(火)	三役会議	オンライン
25日(金)	第3回余暇活動委員会	地域福祉施設「ちどり」
29日(火)	第2回広報委員会	地域福祉施設「ちどり」
29日(火)	川崎市へ施策要望書提出	ソリッドスクエア
30日(水)	三役会議	オンライン
9月19日(火)	第5回運営委員会	地域福祉施設「ちどり」
30日(土)	緑陰訓練	伊豆シャボテン動物公園
10月2日(月)	三役会議	オンライン
3日(火)	第3回権利擁護委員会	地域福祉施設「ちどり」
12日(木)	川崎支部勉強会	かわさき地域生活支援拠点たじま
18日(水)	第6回運営委員会	地域福祉施設「ちどり」

<対外行事>

7月19日(水)	日本共産党との懇談会	川崎市第2庁舎
20日(木)	障害者支援区分認定審査会	オンライン
25日(火)	障害者団体部会正副部会長会議	川崎市総合福祉センター
17日(木)	障害者支援区分認定審査会	オンライン
22日(火)	NPO法人かわさき障がい者権利擁護センター運営委員会	オンライン
9月4日(月)	二十歳を祝う会実行委員会	地域福祉施設「ちどり」
11日(月)	やまゆり生活サポート協会三者会議	神奈川県社会福祉センター
14日(木)	川崎市障害者作品展実行委員会	川崎市教育文化会館
14日(木)	あんしんセンター業務監督審査会	川崎市総合福祉センター
19日(火)	NPO法人かわさき障がい者権利擁護センター運営委員会	オンライン
21日(木)	障害者支援区分認定審査会	オンライン
26日(火)	全育連啓発キャラバン隊研修会	オンライン
30日(土)	川崎市立中央支援学校きらめき祭	川崎市立中央支援学校
10月3日(火)	障害基礎年金学習会説明会	地域福祉施設「ちどり」
10日(火)	川崎市障害者施策審議会	ソリッドスクエア
11日(水)	障害者団体部会リーダー研修	東京都虹の下水道館
17日(火)	やまゆり事業研修委員会	神奈川県社会福祉センター
17日(火)	NPO法人かわさき障がい者権利擁護センター運営委員会	オンライン

寄付金

美和 とよみ	20,000 円	梅田 俊彦	5,000 円
鈴木 妙子	5,000 円		





海水訓練

緑陰訓練

今年度は海水訓練と緑陰訓練を開催することができました。会員の皆様の素敵な笑顔に会えた活動でした。

編集後記

広報紙の取材に行くのは楽しみです。210号に掲載された日中一時支援施設の取材に行き、施設内の見学とお話を伺うことができました。利用者さんが楽しく過ごせるための工夫や思いを知ることができて、親として嬉しい気持ちになりました。記事を書くのは難しく悩みますが、少しでも役に立つ情報になることを願いながら、分かりやすい記事作りに努めたいと思います。

(小澤 千枝)

【も く じ】

- P. 1 … 川崎市への令和6年度施策要望書提出
- P. 2 … 川崎市議会議員団との懇談会
- P. 3 … 令和5年度啓発キャラバン隊研修会／障害者作品展のお知らせ
- P. 4 … 全育連「障害基礎年金学習会説明会」／かわさきキャラバン隊／第7回手をつなぐフェスティバルのお知らせ
- P. 5 … 海水訓練の集い／緑陰訓練／やまゆり広告
- P. 6 … 支部通信／二十歳を祝う会のお知らせ
- P. 7 … 障害者団体部会リーダー研修／すったもんだの毎日／「手をつなぐ」購読
- P. 8 … 日中一時支援事業所紹介「パーチ中原」
- P. 9 … 日中一時支援事業所紹介「タイム・ピア2」
- P. 10 … 私たちの広場「川崎スポーツの会」／ぜんち共済広告
- P. 11 … 活動報告／寄付・賛助会費
- P. 12 … 海水訓練・緑陰訓練写真掲載／編集後記／もくじ

…編集担当…

- 三浦 ルイ子
- 高山 君子
- 板垣 ひとみ
- 安達 ゆかり
- 加藤 敦子
- 梅田 順子

発行責任者 川崎市育成会手をむすぶ親の会 会長 美和 とよみ
 〒213-0011 川崎市高津区久本 3-6-22 地域福祉施設「ちどり」
 TEL : 044-812-2966 FAX : 044-813-1216 <http://web-k2.jp/ikusekai-kawasaki>